

# 【地域活性化総合特区】ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区

【静岡県】

## 【目標】

・新東名高速道路等の高規格幹線道路を最大限活用し、内陸部に災害に強く魅力ある先進地域を築くとともに、都市部を防災、減災に対応した地域に再生し、両地域間の連携と相互補完による均衡ある発展を促す“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組を県・市町・民間が連携して推進し、南海トラフの巨大地震等の有事に備えた地域づくりモデルの形成を目指す。

## 【取組概要】

・津波浸水想定区域に立地する企業の域内移転と跡地利用を含む既存施設・土地の利活用を促進し、沿岸域における減災と産業転換を両立した新しい地域の再生モデルを創出【沿岸・都市部のリノベーション】

・地域資源と高規格幹線道路の機能を最大限活用し、沿岸域の企業や住民の受け皿ともなる災害に強く個性と魅力を備えた地域づくりモデルを創出【内陸・高台部のイノベーション】

・内陸部と沿岸部を結ぶ交通ネットワークの整備、高度情報通信基盤の整備により、全国に誇る有事に強い物流ネットワークの構築を目指す【多層的な地域連携軸の形成】

### 沿岸・都市部の リノベーション



東名吉田IC周辺における物資供給拠点となる商業施設と防災公園  
(平成28年4月開業、同年10月供用開始:吉田町)

### 内陸・高台部の イノベーション



新東名新富士IC周辺における広域的な拠点となる物流施設  
(平成29年2月稼動:富士市)

### 内陸・高台部の イノベーション



「道の駅・川の駅」を活用した地場産品活用6次産業化推進事業  
(平成31年4月完成:函南町)

### 多層的な地域連携軸の 形成



東西軸、南北軸を形成する高規格幹線道路の着実な整備  
(伊豆縦貫自動車道の整備)